



ともしび

世田谷区立三宿中学校

夜間学級だより

10月号

校長 岡部正直

言葉の重み 一便利な言葉、人を傷つける言葉—— 校長 岡部正直

私たちは毎日言葉を使っています。けれど、言葉を使うなど当たり前のこと過ぎて、ふだんは言葉についてあまり考えることはありません。でも、もし言葉がなかったらどうでしょうか。

人に自分の思いを伝えるのも、人の気持ちや考え、そして物事を理解するのもとても難しくなります。それだけではありません。自分で考えるということもできなくなります。考えるということも自分の中で言葉を使って行っているからです。このように言葉はとても便利なものです。

しかし、便利だけではありません。言葉は凶器にもなります。人にいやな思いをさせたり、人の心を深く傷つけたり、時には死に追いやってしまうことだってあるからです。

特にこれいのは話し言葉です。手紙のように文字を使う書き言葉は、相手に見せる前によくないと思う表現があったら直すことができますが、話し言葉は、口から出てしまったら最後、いけないと思ってもそのときには相手に届いてしまっています。

さて、みなさんはどうですか。凶器になるような言葉を発していないですか。

人はだれもが幸せになることを願っています。そして知・徳・体のバランスのとれたよりよい人間でありたいと思って日々努力をしています。夜という時間帯にもかかわらず、「学びたい」「自分を高めたい」との思いで毎日学校に通ってきているみなさんはまさにそういう人たちでしょう。言葉の重みについて今一度考えてみましょう。

日本には古くから「言霊」という言葉があります。言葉には不思議な力が宿っていると考えられているのです。みなさんも、そう思いませんか。



修学旅行

9月23日(土)から25日(月)

までの3日間、3年生は修学旅行で

京都・奈良へ行ってきました。参加者は11名。一人のけがや事故もなく、日本の歴史や文化にふれるとともに、仲間との交流を深めることができ、充実の3日間となりました。



法隆寺五重塔



東大寺大仏殿



金剛寺

社会の一員として

9月29日(金)の学活のとき、全体集会を行い、生活指導を担当している須田先生が話をしました。話の趣旨は、①公共物を大切に、②場に応じた服装・身なりを考えよう、の二つです。

学校は、勉強をして学力をつけるだけのところではありません。社会性といって、社会生活を送る上での能力を養うところでもあります。大勢の人の集まる社会には、守らなければならない基本的なルールや、個々に考えなければならぬ場に応じた服装や身なり、行動や言葉といったものがあります。そういったことを守ったり考えたりできるように生徒を育てるのも学校の大きな役割です。

全体集会で聞いた二つの話をもう一度思い出し、これからの学校生活に生かしてください。



10月の予定



連合体育大会

都内8校の夜間学級連合の体育大会が、下記のとおり実施されます。もし、雨で連合体育大会が中止になったときは、三宿中の生徒だけで本校の体育館を使い小運動会を行います。

これまでの練習の成果を発揮し、一戦団結して優勝を目指しましょう。

ご家族の皆様も、ぜひ応援にいらして下さい。お待ちしております。

1. 日時 10月8日(日)午前10時開会
2. 場所 旧文化中学校(前に文化中学校のあった所)の校庭
3. 集合 渋谷駅のハチ公前(8:00 集合)
電戸駅の改札口(8:30 集合)

※全員で会場に向かいます。

なお、10月10日(火)

は振替でお休みとなります。



食育指導



社会のしくみや個人の生活が大きく変わってきた結果、食、食事の大切さを知ることが重要になっています。

夜間学級でも昨年度から食育指導を始めましたが、3日(火)に通常学級の生徒を対象に行います。今回は、その日の給食のメニューをもとに、加藤栄養士が「健康な食生活を考える」ことを目的に授業を行います。日本語学級は3学期に実施します。

試験週間

10月16日(月)から20日(金)までの週は試験週間です。

2学期に入ってからこれまで学習してきたことを振り返り、計画を立ててしっかり勉強しましょう。

